

金栄校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 平成30年8月6日（月曜日）19時～20時35分
場所 金栄公民館
司会・進行 坂本連合自治会長
参加者数 男 54人 女 8人 合計 62人



1. 市の重点事業に関する質問 ・ 質疑応答（要約）

質問（高木自治会長）

市民体育館の建て替えの計画はあるか。また、耐震補強はどうか。

回答（市長）

総合運動公園構想の中で検討する。また、耐震補強工事済である。

質問（住民）

他子世帯支援の2万円は、図書以外に使えないのか。

回答（教育委員会事務局長）

今回は、作業が間に合わず図書カードの配布となったが、来年度からは多様な商品を購入出来るようにする。

質問（住民）

あかがねミュージアム表玄関に、高齢者・身障者を考慮した車寄せを設置できないか。

回答（市長・建設部長）

構造上及び来館者の安全上設置できない。車いす利用者等は、地下玄関の利用をお願いしたい。

質問（住民）

小中学校のエアコンは、いつ設置されるのか。

回答（市長）

小学校は、来年夏休みの工事となる。中学校は再来年の予定だが、国の補正予算などで対応できれば、来年度の工事を目指したい。

2. 連合自治会共通の市政課題（防災について） ・ 質疑応答（要約）

発議（石村 PTA 会長・防災士）

地域課題として、避難所の運営手法について苦慮している。

回答（市民部長）

避難所運営マニュアルの作成など、地域課題に即した取り組みを今後とも行っていく。

質問（塩見公民館館長）

単位自治会での防災組織の設置率を 50% に上げるよう取り組んでもらいたい。

回答（市民部長）

各校区にお願いし、100% を目指して取り組みたい。

質問（石村 PTA 会長・防災士）

小学校と公民館のブロック塀の改修は、どのように考えているか。

回答（教育委員会事務局長）

資格者において点検を行ったが、両施設とも緊急の改修は必要ないと判断した。しかし、金栄小学校のブロック塀については、安全であると確認されてはいるが老朽化が顕著であるので、9月補正予算で改修について要望したい。

質問（住民・見守り隊）

倒壊ブロック塀の安全対策として通学路の変更や、改修補助など検討できないか。

回答（市長）

9月補正予算で、ブロック塀の取り壊し補助などを検討したいと考えている。

質問（西の土居自治会長）

地域の避難所として活用している自治会館の、修繕費用を補助してもらえないか。

回答（市民部長）

コミュニティ施設等整備事業を活用してもらいたい。

3. 校区課題（滝の宮公園の魅力向上について） ・ 質疑応答（要約）

質問（住民）

県道からの公園への進入路はどうなるのか。基本計画は公表されるのか。

回答（建設部次長）

今年度、用地の取得などを実施し、道路拡幅工事は、来年度より公園内の進入路改修工事と併せて着手する。また、基本計画は公表する。

4. その他 ・ 質疑応答（要約）

質問（住民）

地元で避難困難者の確認を行っているが、市で把握している情報を貰えないか。

回答（市民部長）

地元と連携し協議する。

質問（住民）

尻無川河川区域内の樹木を撤去して貰えないか。

回答（環境部長）

少しずつ県で対応はしてもらっているが、引き続き県に要望する。

質問（石村 PTA 会長・防災士）

優秀な生徒に市内で就職してもらおうという対策について、どう考えているか。

回答（教育長）

生徒の考えが最優先されるが、JOB チャレンジとして、中学 2 年生の職業体験を 5 日間に伸ばすなど、色々取り組みたい。